

名古屋大学大学院多元数理科学研究科
平成20年度教育・研究活動
年次報告書

平成21年7月

名古屋大学大学院多元数理科学研究科

(5) 授業時間割

平成20年度前期時間割 (数理学科)

		1年生	2年生	3年生	4年生
月	1	数学展望I (太田)	現代数学基礎CI (松本)		
	2	数学演習I (浜中・川上・川島・中村・野原)			
	3			代数学要論I (行者)	
	4				
火	1				代数学続論 (藤野)
	2				
	3			解析学要論I (内藤)	数理学展望III (伊藤・小林亮・吉田)
	4				
水	1		現代数学基礎BI (粟田)	解析学要論II (落合)	数理解析・計算機数学II (内藤・久保・川平)
	2				
	3				
	4				
木	1		現代数学基礎AI (中西)	幾何学要論I (納谷)	幾何学続論 (川村)
	2				
	3		複素関数論 (伊師) ※全学教育科目	数学演習VII・VIII (佐野・笹原)	解析学続論 (三宅)
	4				
金	1			数学演習IX・X (佐藤猛・宮地)	確率論II (櫃田)
	2				数理物理学II (永尾)
	3		数学演習III・IV (川平・小森)		
	4				

平成20年度後期時間割（数理学科）

		1年生	2年生	3年生	4年生
月	1			数理科学展望I (菅野・佐藤周・落合・永尾)	
	2				幾何学IV (小林亮)
	3			現代数学研究 (木村)	応用数理I (宇沢・洞・ヘッセルホルト)
	4				
火	1			代数学要論II (林)	
	2				数理物理学IV (菅野)
	3		現代数学基礎CIII (鈴木紀)		代数学IV (藤原)
	4				
水	1		現代数学基礎AII (納谷)	数理解析・計算機数学I (内藤・久保・笹原)	数理解析・計算機数学III (ガリグ)
	2	数学演習II (小林真・石田・川島・佐藤・山内)			
	3				
	4				
木	1		計算数学基礎 (糸・宮地)	解析学要論III (加藤)	
	2				確率論IV (洞)
	3	数学展望II (岡田)	現代数学基礎CII (藤原)		解析学IV (津川)
	4				
金	1		数学演習V・VI (伊師・森山)	幾何学要論II (楯)	
	2				
	3		現代数学基礎BII (岡田)		
	4				

(4) 授業時間割

平成20年度前期時間割 (大学院)

		4年生と共通	大学院のみ
月	1		
	2		代数幾何学特論I (梅村)
	3		幾何学特論I (楯)
	4		
火	1	代数学概論I (藤野)	
	2		
	3	自然数理特論2 (伊藤・小林亮・吉田)	
	4		
水	1	数理解析・計算機数学概論II (内藤・久保・川平)	
	2		複素解析特論I (大沢)
	3		
	4		
木	1	幾何学概論I (川村)	
	2		代数学特論II (伊山)
	3	解析学概論I (三宅)	トポロジー特論I (ヘッセルホルト)
	4		
金	1	確率論概論II (櫃田)	
	2	数理物理学概論II (永尾)	
	3		社会数理特論1(レベル2) (中村・村松・田中)
	4		

平成20年度後期時間割（大学院）

		4年生と共通	大学院のみ
月	1		
	2	幾何学概論IV（小林亮）	代数幾何学特論II（梅村）
	3	応用数理概論I （宇沢・洞・ヘッセルホルト）	
	4		
火	1		
	2	数理物理学概論IV（菅野）	代数学特論I（齊藤）
	3	代数学概論IV（藤原）	
	4		
水	1	数理解析・計算機数学概論III （ガリグ）	
	2		
	3		
	4		
木	1		
	2	確率論概論IV（洞）	
	3	解析学概論IV（津川）	トポロジー特論II（ヘッセルホルト）
	4		
金	1		
	2		代数幾何学特論 I（塩田）
	3		社会数理特論2(レベル2) （櫻庭・佐藤・森）
	4		

VI-C 就職・同窓会委員会

19年度に、3月に委員長が同窓の先輩がたと懇談の機会をもち、活動方針を決めた。その際にとくに問題になったのは、会社セミナー、ミニ同窓会への学生の出席率の低さであった。従来通り2月開催では、学生はすでにどの会社に行くか、ターゲットをしぼって活動しており、また講義期間中ではないため出席率が低くなると考えられた。11月または12月開催を検討して、会社の方々と相談のうえ、12月開催に変更した。前年度より参加者も増えた。また、志望会社など決まらない段階でいろいろな会社の説明をきき、その後の懇親会で先輩方にいろいろリラックスした状況で質問ができるなど参加者にとっても好評であった。20年度も12月12日に開催し、会社、学生ともに参加者が増えた。ミニ同窓会は学生が就職活動にはいる前に、実際に社会で活躍されている先輩方と話しをすることにより、視野を広げるために重要な役割を果たしている。更に周知して参加者を増やしたい。

数学の博士の学生の会社への就職は米国、中国では一般的であるが、日本ではまだめずらしい。会社とのインターンシップなどは21年度も検討課題である。しかしながら、博士の採用に積極的な会社も増えているので数年したら博士の学生の就職の状況は劇的に変化する可能性がある。リーマンショック後も、修士卒が欲しいという会社が多い。多元数理科学研究科として、修士、博士といった高度な専門性を持つ人材を養成することは急務であると考えられる。

同窓生の尽力による企業との連携による講義も好評である。会社説明会、ミニ同窓会等同窓生の方々のご協力に深く感謝する次第である。

企業セミナー、ミニ同窓会概要

平成20年 12月12日(金) 会場 理-1号館 509号室ほか

プログラム

企業研究セミナー 13:00～17:00

13:00～13:35 開会 (509号室)

13:40～ 2会場に分かれて、会社紹介、近況報告等

ミニ同窓会・懇親会 17:30～19:30 (109号室)

参加企業数 40/31社 (セミナー/同窓会)

参加人数 50人

企業との連携による講義 (平成20年度)

社会数理特論 1

前期	村松 純	日本電信電話(株)NTT コミュニケーション科学基礎研究所 メディア情報研究部 信号処理研究グループ研究主任
	田中 祐一	トヨタファイナンス(株)カード本部 カード営業第一部 アソシエイトマネージャー
	中村 俊之	(株)日立製作所 デザイン本部 情報ソリューションデザイン部 専門デザイナー

社会数理特論 2

後期	佐藤 達雄	(株)アーベルソフト 代表取締役
	櫻庭 健年	(株)日立製作所 システム開発研究所 Linux テクノロジーセンター主任研究員
	森 忠彦	ワトソンワイアット インシュアランス コンサルティング(株) 取締役

応用数理特別講義 I

前期	塩田 憲司	(株)日立旭ソリューション ソリューションサービス部 部長
	市川 英彦	(株)NTTドコモ東海 ビジネス事業本部 ビジネス企画部 部長
	渡部 善平	マーサー ジャパン(株) シニアバイスプレジデント
	岡田 正志	NECソフト(株) アドバイザリーエキスパート
	山田 博司	NTTサービスインテグレーション基盤研究所 情報流通トラックサービス品質プロジェクト主幹研究員

応用数理特別講義 II

後期	島 航太郎	トヨタ自動車(株) 第2車両技術部 部付 サスペンション設計技術開発主担当員
	松野 知之	日本銀行 名古屋支店 営業課長
	松崎 雅人	東邦冷熱(株)取締役社長 東邦ガス(株)顧問
	檜垣 進	三菱UFJ証券(株) 研究開発部研究開発課 部長代理
	恒川 啓之	ニッセイ同和損害保険(株) 保険計理人

統計・情報数理概論 I

前期	原 重昭	(株)保険システム研究所 理事
----	------	-----------------